

平成27年度東成区運営方針（素案）抜粋

【課題② 子育て支援の充実】

めざすべき将来像＜概ね10～20年を念頭に設定＞

- ・子育て支援情報が行き届いており、かつ子育てに悩んだ場合に身近に相談できるところがあるなど、安心して子育てができる。
- ・行政、関係機関、地域等のネットワークにより、地域社会全体で子どもや子育てを支援する取り組みが充実し、子育て家庭の満足度が高い。
- ・仕事と子育てが両立できる環境が整備され、ライフスタイルに応じて安心して子育てができる。
- ・学校、家庭、地域が協力し合い、子どもたちにとって良好な教育環境が整うことで、子どもたちは自己肯定感を持ち、将来を生き抜く力を身につけ、それぞれの可能性を伸ばせるようになっている。

めざす状態＜概ね3～5年を念頭に設定＞

- ・身近な地域での相談・支援体制や情報提供の充実により、子育ての不安が軽減され、安心して子育てができる。
- ・子育て家庭のニーズや地域の実情に応じた保育を提供することで、仕事と子育ての両立支援が図られている。

中間的な取組の方向性

- ・子育て支援関係者・関係団体と連携を強化し、子育て支援の取り組みと、子育て家庭と地域のつながりづくりを支援する「ひがしなりっすくすく・つながるクラブ」の一層の充実を図る。
- ・安心して子育てできるよう、ライフスタイルに応じて子育てと仕事を両立できる環境を整備するため、保育サービスにおける受入れ児童の増加を図り、待機児童の解消を維持する。

重点的に取り組む主な具体的取組

○2-1-1＜継続＞【子育てネットワーク構築支援事業】

○2-1-2＜継続＞【子育てにかかる情報提供の充実】

○2-1-3＜継続＞【保育所待機児童の解消】

めざす状態＜概ね3～5年を念頭に設定＞

- ・子どもたちの成長のため、地域・保護者・学校が連携して、子どもたち、小中学校を支援する環境が整っている。
- ・各小中学校でより良い教育ができるよう、学校と区役所の協力関係が構築され、連携強化が進んでいる。

中間的な取組の方向性

- ・地域、学校関係者、PTA等と連携・協力して、学校支援の活動や仕組みの充実、発展を図る。
- ・小中学校における土曜授業等への協力を通じて、学校との連携強化を進める。

重点的に取り組む主な具体的取組

○2-2-1＜新規＞【子どもが育つ良好な環境整備】

〔取組内容〕

小・中学校の校長との意見交換を通じて、学校、家庭、地域が協力し合い、子どもが育つ良好な環境を整える支援に取り組む。

○2-2-2＜継続＞【学校との連携強化】